

早稲田大学大学院情報生産システム研究科 中国国家建設高水準大学公費派遣研究生受入制度募集要項

※この選考は、中国政府の国家建設高水準大学公費派遣研究生プログラムへの申請資格を有し、所定の手続により所属大学・その他機関等から推薦され、国家留学基金に奨学金申請を行う方を対象としています。

1. 募集概要

募集専攻 (分野)	情報生産システム工学専攻 ・情報アーキテクチャ分野 ・生産システム分野 ・集積システム分野
募集課程/プログラム	博士後期課程 博士学位取得を目指す3年間の正規課程
募集人員	博士後期課程 : 若干名
出願期間	国内出願:【2月入試】 2021年1月6日(水)～1月15日(金)最終日消印有効 国外出願:【12月入試】 2020年11月16日(月)～11月27日(金)最終日必着 【2月入試】 2021年1月6日(水)～1月15日(金)最終日必着 内部進学:詳細はIPS事務所に要問合せ。
選考方法	国内出願:書類選考、面接 国外出願:書類選考
結果発表	【12月入試合格者発表】2020年12月24日(木) 【2月入試合格者発表】2021年2月15日(月) 発表日の日本時間午前10時に、研究科ウェブサイト合格者の受験番号を掲載します。また、合格者には願書様式1に記載された送付先住所宛に、合格通知を郵送またはEMSにてお送りします。(発表当日発送) ※合格通知と一緒に「受入内諾書」を送付致します。
入学時期	2021年9月

※研究活動拠点・教員等の詳細情報につきましては、「早稲田大学大学院情報生産システム研究科募集要項・パンフレット」をご参照ください。

2. 出願資格

出願する者は、それぞれの課程ごとに(1)と(2)の両方に該当していなければなりません。

(1) 中国国家留学基金管理委員会の国家建設高水準大学公費派遣研究生プログラムへの申請資格を有し(※)、所定の手続により所属大学・その他機関等から推薦され、国家建設高水準大学公費派遣研究生プログラムの「与日本早稲田大学合作奨学金」に奨学金申請を行う者。

(2) 修士もしくは修士(専門職)の学位またはこれに相当する学位を得た者、または修士課程に在籍し、2021年9月20日までに修士の学位を取得見込の者。一貫制博士課程(博士前期課程と博士後期課程の区別がない課程)に在籍する場合は、早稲田大学大学院に入学するまでに所属大学大学院に2年以上在籍し、修士課程修了と同等の学力があると認められた者。

※ 国家建設高水準大学公費派遣研究生プログラムへの申請資格は以下のとおり。

①中国国内に居住する者

修士・修士(専門職)の学位またはこれに相当する学位を取得した社会人もしくは博士後期課程1年に在籍する者、または中国国内の大学の修士課程に在籍し、2021年9月20日までに修士の学位を取得見込の者。

②中国国外に居住する者

申請資格については、中国国家留学基金管理委員会に直接お問い合わせください。
(日本国内に居住している方は、在日本中国大使館までお問い合わせください)

3. 出願手続

(1) 事前相談(必須)

願書提出以前に研究内容などについて指導希望教員とEメール等で連絡を取り、受入の承諾を得て、出願期間内にアドミッションズ・オフィス宛に出願書類を提出してください。早稲田大学の教員にコンタクトを取って内諾書をももらった場合でも、下記の出願期間に必ず出願を行い、合格する必要があります。下記の出願期間に出願をしていない場合には、本奨学金の受給資格は無く、早稲田大学に入学することは出来ないの注意してください。

【12月入試出願期間】2020年11月16日(月)～11月27日(金)

【2月入試出願期間】2021年1月6日(水)～1月15日(金)

※本学の博士後期課程1年に在籍する者の申請については、事前にIPS アドミッションズオフィスまでご相談ください。(問い合わせ先 : TEL:093-692-5017 E-mail:koho-ips@list.waseda.jp)

(2) 入学検定料: 免除とします。

(3) 出願書類

<国内出願>

所定用紙		出 願 書 類
*	①	中国国家建設高水準大学公費派遣研究生受入制度(CSC)用入試申請用紙
*	②	入学願書【様式1】
*	③	研究計画書【様式2】
*	④	推薦書【様式3(A), (B), (C)】のいずれか
*	⑤	卒業研究・修士論文等の報告書【様式4(A)】または業績報告書【様式4(B)】
*	⑥	宛名票
	⑦	卒業(見込)証書、修了(見込)証書、学位(取得見込)証書
	⑧	成績証明書(学部以上全部)
	⑨	在学証明書(博士後期課程在学者のみ)
	⑩	カラー写真2枚(②入学願書に貼付、もう1枚は他の出願書類とともに提出)
*	⑪	留学にかかる経費負担計画書【様式5】
	⑫	英語能力の証明書原本(必須)、日本語能力の証明書原本(資格保有者のみ)
	⑬	住民票 ※マイナンバーの記載がないもの。

<国外出願>

所定用紙		出 願 書 類
*	①	中国国家建設高水準大学公費派遣研究生受入制度(CSC)用入試申請用紙
*	②	入学願書【様式1】
*	③	研究計画書【様式2】
*	④	推薦書【様式3(A), (B), (C)】のいずれか
*	⑤	卒業研究・修士論文等の報告書【様式4(A)】または業績報告書【様式4(B)】
*	⑥	宛名票
	⑦	卒業(見込)証書、修了(見込)証書、学位(取得見込)証書
	⑧	成績証明書(学部以上全部)
	⑨	在学証明書(博士後期課程在学者のみ)
	⑩	カラー写真2枚(②入学願書に貼付、もう1枚は他の出願書類とともに提出)
*	⑪	留学にかかる経費負担計画書【様式5】
	⑫	英語能力の証明書原本(必須)、日本語能力の証明書原本(資格保有者のみ)
	⑭	預金残高証明書(原本)
	⑮	パスポートのコピー

<各出願書類に関する詳細説明>

①CSC用入試申請用紙

この申請用紙を記入の上、その他の出願書類と一緒に送ってください。これを添付することで、CSC奨学金制度用入試への申請手続きとみなします。

②入学願書【様式1】

すべて洩れのないように記入してください。

所定欄に⑩カラー写真(縦4cm×横3cm)を貼付。他の出願書類とともに提出する写真と同じ写真を貼付してください。

学歴については、現在在学中の方は、見込みで記入してください。

メールアドレス欄には携帯電話のアドレス以外で、必ず連絡がとれるアドレスを記入してください。なお、出願書類等に不備があった際は、メールで連絡する場合がありますので、ご注意ください。

※当学では、入学試験の円滑な実施と入学手続の必要上、戸籍上の性別情報を収集しています。なお、性別情報収集にあたっては合理的理由があると判断される必要最小限に留め行っております。

③研究計画書【様式2】

希望する研究課題、研究計画の概要を記入してください。字数は1,000字以内(英文の場合は、500ワード以内)・別紙不可とします。

④推薦書【様式3(A), (B), (C)】のいずれか

推薦書は英語または日本語で作成し、厳封してください。

日付と推薦者の署名または印鑑があることを必ず確認のうえ、原本を提出してください。

大学院在学中の場合、論文指導教員またはそれに準じる教員の推薦書を提出してください。【様式3(A)または(B)】

社会人の場合、研究・開発分野の責任者またはそれに準じる方の推薦書を提出してください。【様式3(C)】

⑤卒業研究・修士論文等の報告書【様式4(A)】または業績報告書【様式4(B)】

修士論文等について記述してください。修士論文が課せられていない場合や未着手の場合は、これまでの学習・研究業績あるいは研究計画のいずれかについて記述してください。【様式4(A)】

社会人志願者は業績報告等について記述してください。【様式4(B)】

発表論文のある方は参考資料として論文別刷等を添付してください。

⑥宛名票

入学願書【様式1】に記入した、送付先住所(受験票・選考結果通知・入学手続書類等が確実に届く住所)・氏名を2枚のラベルすべてに記入してください。送付先が日本国外の場合、必ず英語で記入してください。

⑦卒業(見込)証書、修了(見込)証書、学位(取得見込)証書

博士後期課程志願者は学部の卒業証明書、修士課程の修了(見込)証明書と修士学位(取得見込)証明書の原本を提出してください。出願時に、本入試要項記載の出願資格を満たすために大学入学資格取得見込の証明書を提出された方につきましては、入学手続時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格されても、入学までにその資格取得の証明書を提出できない(大学入学資格を満たすことができない)場合は、入学を認められませんので注意してください。

<中国の大学を卒業(修了)された方の卒業(修了)証明書>

・中国の教育機関を卒業された方は、CH SI(中国高等教育学生信息网)が発行する、英文の“Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate”をCHESICCから当研究科事務所(koho-ips@list.waseda.jp)へメールで直送されるよう手配してください。

・詳細についてはCHESICCのWebサイト(<https://www.chsi.com.cn/xlcx/en/brief.jsp>)をご確認ください。

・必ず出願期間締切日までに当研究科へ“Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate”(英文版)が届くよう、余裕を持って準備してください。

・CH ESICC から直接メールで届く“Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate”(英文版)のみ有効とします。

<中国の大学を卒業(修了)された方の学位証明書>

・学位証明書については、CDGDC(中国教育部学位与研究生教育发展中心)が発行する「Credentials Report(認証報告)」をCDGDCから当研究科事務所(koho-ips@list.waseda.jp)へメールで直送されるよう手配してください。

・詳細についてはCDGDCのWebサイト(<http://cq.v.chinadegrees.cn/en/>)をご確認ください。

・必ず出願期間締切日までに当研究科へ「Credentials Report(認証報告)」が届くよう、余裕を持って準備してください。

・CDGDC から直接メールで届く「Credentials Report(認証報告)」のみ有効とします。

⑧成績証明書(学部以上全部)

博士後期課程志願者は学部および修士課程の成績証明書(原本)いずれも発行日付記載で最新のもの(在学中の場合)、または卒業後に発行されたもの(既卒の場合)を提出してください。証明書が複数ページに渡る場合は、全てのページに出願者氏名の記載、学校印が必要です。学部以上在学中の全学年を含む全ての成績証明書(原本)を提出のこと。中国の大学を卒業した方は、中国政府学歴認証センター(または中国政府指定学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「成績認証報告書(英語版)」による提出も認めます。証明書のコピーならびに公証書での提出は認めません。

⑨在学証明書(博士後期課程在学者のみ)

大学の印が押してある在学証明書の原本(日本語または英語)を提出してください。

⑩カラー写真2枚(②入学願書に貼付、もう1枚は他の出願書類とともに提出)

縦4cm×横3cm(3ヶ月以内に撮影されたもの、枠無し、上半身、無帽、正面、無背景)のカラー写真を、1枚は①入学願書の1枚目に貼付し、もう1枚は裏面に氏名を記入の上、他の出願書類とともに提出してください。眼鏡の有無、髪型等、試験場において間違われるような写真は不可とします。なお、入学手続の際にも、同一ネガの写真が2枚必要となります。提出された写真は、試験当日の本人確認や入学後の学生証の写真として使用しますので、本人を判別できるような写真を用意してください。また、学内諸手続における本人確認、および学内の各種webサービス等に本人確認情報として登録しますので、予めご了承ください。

⑪留学にかかる経費負担計画書【様式5】

留学の経費を誰がどのように負担するかを日本円で記入してください。

⑫語学能力の証明書

TOEFL、TOEIC、IELTS、実用英語技能検定(英検)、CET6 のうちいずれかの証明書原本を提出してください。日本語能力に関する証明書をお持ちの場合はその原本を提出してください。いずれも有効期限、点数の制限はありません。

⑬住民票(国内出願の外国人のみ)

マイナンバーが記載されておらず、在留資格及び在留期間、国籍が記載された3ヶ月以内に発行された原本を提出してください。必ず、区役所または市役所で証明書を入手してください。

⑭預金残高証明書(国外出願の外国人のみ)

経費支弁者名義の銀行口座の預金残高を証明する書類。経費支弁者の預金残高証明書の原本(日本語または英語)を提出してください。学費および日本滞在の経費支弁能力を保証するために必要です。口座凍結の必要はありません。

⑮パスポートコピー(国外出願の外国人のみ)

未取得者および申請中の場合は、取得次第すぐに当研究科アドミッションズ・オフィスまでお送りください。

(4) 出願上の注意

- 出願書類は日本語または英語で出願者本人が作成し、黒か青のペンで記入してください。
所定用紙フォーマットは下記ウェブサイトからダウンロードすることができます。

<https://www.waseda.jp/fsci/gips/applicants/admission/>

- 字数制限のある書類は字数厳守で作成してください。枠外、フォームの裏面に記入しないでください。
- 該当する書類全てを一括し、所定の封筒に入れて、
国内出願:郵便局から「速達の簡易書留」で郵送してください。
国外出願:追跡できる最も速い方法で送ってください。

【送付先】

〒808-0135 福岡県北九州市若松区ひびきの2-7

早稲田大学大学院情報生産システム研究科 アドミッションズ・オフィス

- 出願書類は一切返却できません。特に提出物に知的所有権を第三者が所有している等のケースについては、提出後に問題が生じないように事前に解決願います。なお、一度提出した書類のコピーもできません。ただし、再発行が不可能な書類に限り、書類の返却を行います。
- 出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。
- 提出書類中の推薦書および各種証明書は、発行元や公的機関に提供して内容を照会することがあります。出願にあたり、その旨を事前にご了承ください。
- 出願書類に不備や不足書類があった場合は、出願を受理できないことがあるので十分に注意してください。また早稲田大学から連絡があった時は速やかにその指示に従ってください。
- 出願後に願書に書かれている住所・電話番号・e-mail address を変更した場合は、すぐに koho-ips@list.waseda.jp 宛にご連絡ください。変更が原因で早稲田大学からの連絡が受験生に届かなかったとしても、早稲田大学は一切の責任を負いません。変更を届け出なかった場合は、受験資格を失うことがあるのでご注意ください。
- 身体機能の障害により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち情報生産システム研究科にお問い合わせください。また、大きな病気やけがのため、受験および就学に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問い合わせください。

4. 選考方法

国内出願は、提出された出願書類により、書類選考および面接を行います。

国外出願は、提出された出願書類により、書類選考を行います。

5. 合格者発表

【12月入試合格者発表】2020年12月24日(木)

【2月入試合格者発表】2021年2月15日(月)

発表日の日本時間午前10時に、研究科ウェブサイトにも合格者の受験番号を掲載します。また、合格者には願書様式1に記載された送付先住所宛に、合格通知を郵送またはEMSにてお送りします。(発表当日発送)

※合格通知と一緒に「受入内諾書」を送付致します。

<受入内諾書受領後の手続き>

日程	中国側	早稲田大学側
----	-----	--------

2021年 3月中旬～4月上旬 (予定)	①候補者に選ばれた志願者が早稲田大学の受入内諾書を所属大学に提出し、かつ中国国家留学基金管理委員会による国家建設高水準大学公費派遣研究生プログラムの「与日本早稲田大学合作奨学金」へオンライン申し込みを完了する。	/
2021年6月 (予定)	②中国国家留学基金管理委員会が「奨学金受給者」を正式に決定する。国家建設高水準大学公費派遣研究生プログラムの「与日本早稲田大学合作奨学金」受給者に採用された志願者は、中国国家留学基金管理委員会から発行される「奨学金給付証明書(原本)」を早稲田大学に提出する。	

6. 学費・奨学金等の取り扱い

- ・中国国家留学基金管理委員会による国家建設高水準大学公費派遣研究生プログラムの「与日本早稲田大学合作奨学金」受給者に採用されなかった場合、早稲田大学の受入内諾を取り消します。
- ・当制度で採用された学生に対し、早稲田大学在籍中(博士後期課程は最長 36 ヶ月、外国人特別研修生最長 12 ヶ月)の入学金、学費、諸会費は免除とします。ただし基本の修了要件にはない、任意で受講する自由科目(日本語科目等)に関しては各自で費用をご負担ください。
- ・早稲田大学のその他の学内奨学金や国費等授業料減免を含む学外奨学金との併願は不可とします。
- ・学生の生活費、往復航空券は中国国家留学基金管理委員会により学生本人に支給されます。
- ・早稲田大学は合格者に対し、日本における宿舍の情報提供を行います。入寮希望者は各自で宿舍を手配し、賃料を各自でご負担ください。
- ・当制度は、早稲田大学在籍中の在留資格が「留学」である者に限ります。

7. 入学手続

受入が内諾された方に合格通知とともに「受入内諾書」を送付しますので、所定の手続きに従って、受入内諾書を所属大学に提出するとともに、国家留学基金にオンライン申請を行ってください。

中国国家留学基金管理委員会にて奨学金給付者に決定された方は、奨学金給付証明書(原本、英語)を情報生産システム研究科アドミッションズ・オフィスに送付してください。こちらで確認後、返送します。

入学手続に必要な書類を全て記入・取り揃えた上で、定められた入学手続期間内に手続を行ってください(郵送の場合は入学手続最終日必着)。なお、正当な理由により期間内に手続きが出来ない場合、情報生産システム研究科アドミッションズ・オフィスまでお問い合わせください。

※入学手続期間については、IPSウェブサイトをご参照ください。

<https://www.waseda.jp/fsci/gips/applicants/admission/>

8. 入学試験受験に際しての注意事項

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。当学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

- 出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とすることがあります。
- 次のことをすると不正行為とすることがあります。
 - ①カンニングをすること(試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わるなど)。
 - ②試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - ③試験時間中に携帯電話等を身に付けること、使用すること。
 - ④試験時間中に携帯電話等や時計の音(着信・アラーム・振動音など)を鳴らすこと。
 - ⑤試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑥試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。
 - ⑦志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑧その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。
 - ・試験監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - ・別室での受験を求めること。
- 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
 - ・当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと(入学検定料は返還しない)。
 - ・当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

9. 早稲田大学入学試験実施に際しての措置

早稲田大学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

(1) 受験環境について

可能な限り公平・厳粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ①生活騒音(航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話等の鳴動など)が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- ②試験中に携帯電話等や時計の音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管すること、あるいはかばんの中から携帯電話・時計等を取り出し鳴動停止の操作をすることがあります。
- ③机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ④他の受験者が迷惑と感ずる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。

(2) 不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

10. 連絡先

〒808-0135 福岡県北九州市若松区ひびきの2-7

早稲田大学大学院情報生産システム研究科アドミッションズ・オフィス

TEL: +81-93-692-5017 FAX: +81-93-692-5021

URL: <https://www.waseda.jp/fsci/gips/>

E-mail: koho-ips@list.waseda.jp

アドミッションズ・オフィス開室時間 9:00-17:00 (日本時間) 【土曜日・日曜日・祝祭日は除く】

○個人情報の取り扱いについて

当学では、志願時に収集した個人情報(住所・氏名・生年月日等)を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等が無いよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。なお、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。あらかじめご了承ください。